

裁判所には、外部での業務を通じ、より広い視野を得ることを目的とした出向制度があります。

異業種研鑽で磨く新たな一面。
経験ない課題に挑戦!
裁判所人生に貴重なスパイスを



ダイナミックに変化する現代におけるグローバル企業への期待と大手保険会社の果たすべき使命。SDGs、ESG投融資にDXへの対応。社是と経営戦略。裁判所と異次元の世界で私は社内広報誌の副編集長として、会社の大局的な動きや社内の好取組等を題材に、社員の意識高揚に適う冊子作成を担当しました。アンテナを張り巡らし会社の動向を察知、コンテンツの考案、記事作成に向けた交渉、レイアウトや表現の校正・編集等、読者目線に立ち、経営戦略とその達成に向けた部

署や個々の活躍を有機的に連携させる冊子作成の編集者としての責務を堪能しました。現在は、変化する社会情勢にマッチし、より質の高い裁判を実現し、職員がいきいきと働くことができる組織の在り方を考えるチームのスタッフとして、大局的な視点を学びながら、施策浸透のために何が必要かを考えて仕事をしています。民間企業で培った経験を活かし、裁判所のこれからを考える人材となれるよう、鍛錬中です。こんな経験、興味ありませんか?



佐藤 隆太

最高裁判所 事務総局総務局専門職・審議官室 (H26採用)
【略歴】 H26 広島高等裁判所裁判所事務官 (採用)
H28 広島地方裁判所裁判所書記官
R3 民間企業(大手保険会社の人材開発部)に派遣
R5 現職